39-20004-02　2007.1001

取扱説明書　（地中埋設器具）

39-20004・39-20005

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠警　告

- ●この器具は地中埋設用照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因となります。**・壁や天井に取付けをしないでください。・降雨時に水溜まりができるなど水はけの悪い場所。・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。・強アルカリや強酸性の土壌・金属製車輪や重量運搬車の通る場所。
- ●取付けは、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取付けに不備があると**火災・感電・ケガの原因**となります。
- ●電源接続の際は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。接続に不備があると**感電・火災の原因**となります。
- ●器具の改造は、しないでください。**感電・火災・ケガ・故障などの原因**となります。
- ●水はけの悪い場所や、水のたまるくぼ地には取付けないでください。**漏電・感電の原因**となります。

⚠注　意

- ●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
- ●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
- ●アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、**感電の原因**となります 。
- ●周囲温度 5 ～ 35℃の範囲で使用してください。**火災の原因**となります。

■取付方法　図は抽象化した共通図です

1. 取付前の確認

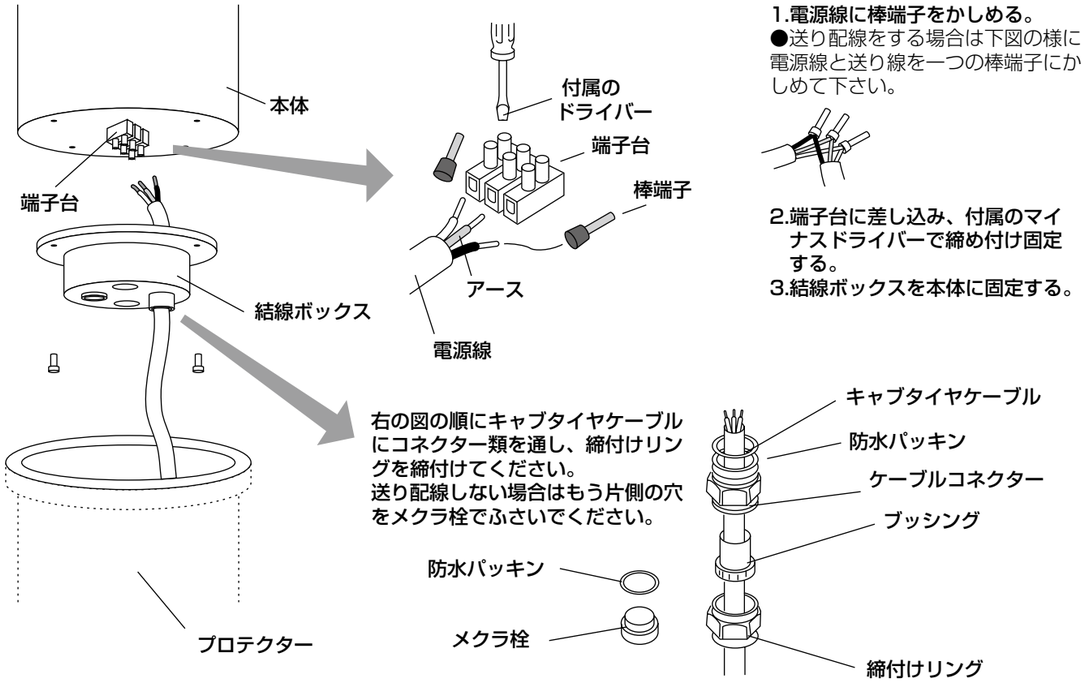
- ●金属製車輪や重量運搬車の通る場所には設置しないでください。
- ●電源線の配線は電気設備技術基準に従って行ってください。
- ●電源線は必ず 3 芯キャブタイヤケーブル (φ 9.4) を使用してください。他のものを使用すると防水効果が損なわれ、浸水・漏電の原因となります。
- ●電源線は地表面から 300mm 以上出せる余裕を残しておいてください。余裕が無いと器具との接続が困難になります。
- ●器具埋設部の下は排水管工事を行ってください。排水が悪く、降雨時などに溜水すると浸水・漏電の原因となります。

2. プロテクターを埋設する。

- ●プロテクターの埋設方向によって、カバー固定用ビスの位置が決定されます。器具、プロテクター、プロテクターのケーブル保護管用穴の位置を確認の上、正しい方向に埋設してください。

3. 器具と電源線を接続する。

- ● D 種接地工事を行ってください。
- ●下図を参照してください。



1.電源線に棒端子をかしめる。

●送り配線をする場合は下図の様に電源線と送り線を一つの棒端子にかしめて下さい。

2.端子台に差し込み、付属のマイナスドライバーで締め付け固定する。

3.結線ボックスを本体に固定する。

4. 器具をプロテクターに固定する。

- ●木ネジで確実に固定してください。

5. 電球 (ランプ) を取付ける。

- ●本体表示にしたがって、指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因となることがあります。**
- **●裏面電球交換参照**

6 カバー類を取付ける。

- ●脱着方法は裏面カバーの脱着を参照してください。

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。

安全にご使用いただくために

⚠警　告

●器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

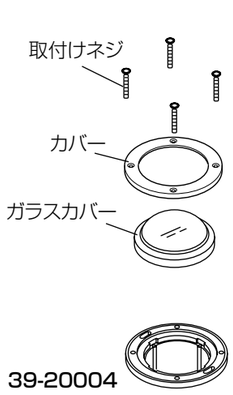
⚠注　意

●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

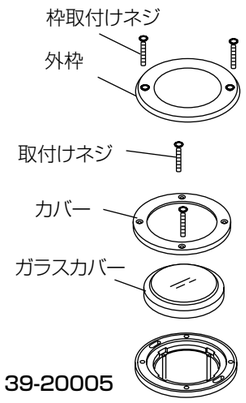
■カバーの脱着

取り外し
付属の六角レンチで、取付けネジをゆるめカバー類を取り外してください。

取付け
カバー類を取付け、付属の六角レンチで、取付けネジを均等に締付けてください。



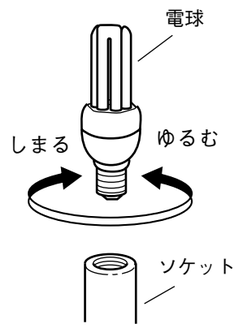
39-20004



39-20005

■電球 (ランプ) 交換

●電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、**やけどや感電の原因となることがあります。**
●電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因となることがあります。**

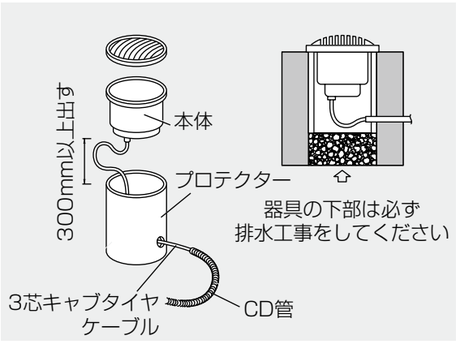


39-20004-02　2007.1001

保管用

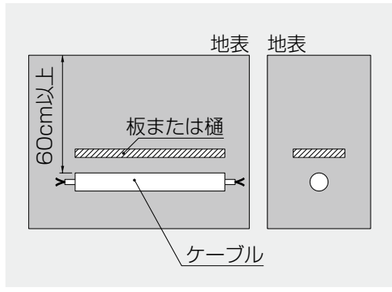
■ BURIED LIGHT 地中埋設器具　共通施工ガイド

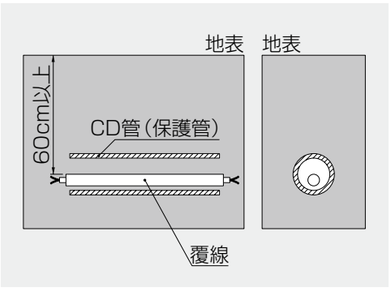
●電源線には必ず指定された直径の3芯キャブタイヤケーブル（2PNCT）をご使用ください。
●必ず接地（アース）工事を行なってください。
●必ず器具下部の排水工事を行なってください。
●水没する場所には設置しないでください。
●強酸・強アルカリの地質・環境には設置しないでください。
●器具上部（ガラス面）は高温になりますので、周囲50cm以内にモノがある場所には設置しないでください。



●ガラスの表面は配光効率の維持と危険防止のために常に清掃しておいてください。
●ランプ交換などで外した上部フレームを取付ける場合は、必ずネジを均等に締め付けてください。

●地中電線路を直接埋設式で施設する場合は、下記のいずれかの方法で行なってください。（電気設備技術基準より）
1.車両その他の重量物の圧力を受ける恐れのある場所では、土冠を1.2m以上、その他の場所では60cm以上施し、地中電線をコンクリートその他の堅牢な管またはトラフに埋める。
2.車両その他の重量物の圧力を受ける恐れのない場所では、低圧または高圧の地中電線の上部を堅牢な板または樋で覆う。
3.CDケーブルまたは法令で定められた構造のがい装を有したケーブルを使用して施設する。





■器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。) 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

●この商品の保証期間は 1 年間です。ただし、安定器は 3 年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
●弊社はこの照明器具の補修用性能部品 (電気部品) を製造打ち切り後、6 年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

■器具の点検

●1 年に 1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下**の原因になります。

■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口
マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp
東京　03-3791-2711
大阪　06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡　092-431-7824